

1 次の1の作品名を、ローマ字でていねいに書きなさい。また、2のローマ字で書かれた作品名の（　）の部分を、ひらがなと漢字でそれぞれていねいに書きなさい。

1 たけくらべ

Takekurabe

2 Tosa nikki

とさ (にっき)

土佐 (日記)

二 部「かえ」を漢字に直して、ていねいに書きましょう。

答え 帰

### ☆劇の発表会のお知らせ☆

つゆくさ小学校6年1組一同  
わたしたち6年1組では、劇の発表会をすることになりました。  
(発表する作品)『海と鳥』(谷口 進 作)  
1 発表の日: 平成20年6月4日(水)  
2 時間: 午後2時から午後3時まで  
(かいじょうは、30分前)  
3 場所: つゆくさ小学校体育館  
◆おかげのときは、感じたことや気づいたことをアンケート  
に書いてください。

アー会場ーウ【開場】

(2) 部「かいじょう」を漢字に直すと、アからエまでのどの漢字になりますか。正しいものをアからエまでの順に選んで、その記号を書きましょ。

答え ウ

(1) アー【会場】ーウ【開場】

アー【会場】ーウ【開場】  
で調べてみたところ、次のように書いてありました。

イ【海上】 海の上。海面。

ウ【】 集会や行事などをする場所。

エ【階上】 二階以上の建物の上の階。

アー【会場】ーウ【開場】  
で調べてみたところ、次のように書いてありました。

アー【会場】ーウ【開場】  
で調べてみたところ、次のように書いてありました。

3

西村さんは、劇の発表会のポスターの下書きをしました。分からなかつた漢字は、あとで調べようと思つて、ひらがなで書きました。次の問い合わせに答えましょう。

4

イが

1

わたしは、アサガオの青い花が次から次へと咲いて、やがて黒い色をした花を書きましょ。

2 長い文を読むときには、次の例のように、主語と述語との関係に注意すると意味が分かりやすくなります。□の中の文で、主語を示す□部ア・イの述語に当たるものを見つけて、部1から4までの番号を書きましょう。

3 西村さんは、劇の発表会のポスターの下書きをしました。分からなかつた漢字は、あとで調べようと思つて、ひらがなで書きました。次の問い合わせに答えましょう。

4 みんなが植えた木は、どんどん育つた。

(主語)

(述語)

2

5

小林さんは、転校していった友だちはがきを書くことにしました。はがきの表に名前や住所を書きます。□・□・□・□・□・□

4

こわばつていて、動きになめらかさがない。ぎーちない。

(例)

ウ・エの中に入るふさわしいものを、次の1から4までの番号を書きましょう。

3

考え方をその場にうまく合わせられない。簡単にはゆるがない。

(例)

ウ・エの中に入るふさわしいものを、次の1から4までの番号を書きましょう。

2

思いや考えがしつかりしていく、簡単にはゆるがない。

(例)

ウ・エの中に入るふさわしいものを、次の1から4までの番号を書きましょう。

1

物に力を加えてもくずれにくくて、じょうぶである。

(例)

ウ・エの中に入るふさわしいものを、次の1から4までの番号を書きましょう。

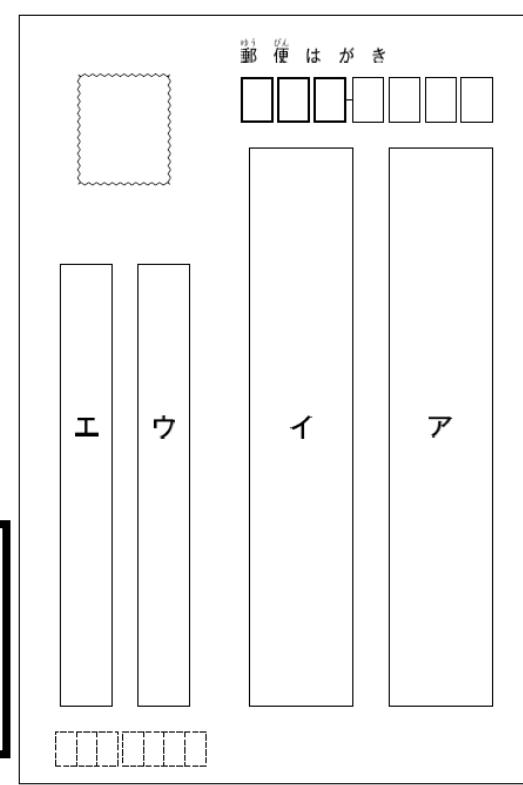
4

和田さんは、□の中の□部「かたい」という言葉の意味について、国語辞典を使って調べました。この場合の意味として最もふさわしいものを、あとの【国語辞典で調べた内容】の1から4までの番号を書きましょう。

### 【国語辞典で調べた内容】

クラスの団結が、かたい。

答え 2



- 4 3 2 1 自分の名前 相手の名前
- 相手の住所 自分の住所

- 答え エ 1
- 答え ウ 3
- 答え イ 2
- 答え ア 4

6 次は、竹内さんが、自動車工場で見学したことを見ると、分かったことや考えたことを説明した内容の一部です。竹内さんは、説明をどのようにくふうしていますか。最もふさわしいものを、下の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

## 【説明した内容の一部】

わたしは、自動車工場で見学したことの中から、自動車ができるまでの流れについて、分かったことや考えたことを説明します。最初に、自動車ができるまでの流れを、「プレス」、「ようせつ」、「とうし」、「組み立て」、「検査」という五つの段階に分け、分かったことを順番に話していきます。そのあと、自分が考えたことをまとめて述べます。

まず、「プレス」という段階について話をします。



答  
え  
**3**

「どうし」、「組み立て」、「検査」という五つの段階に分け、分かったことを順番に話していきます。その後、自分が考えたことをまとめて述べます。

まず、「プレス」という段階について話をします。

（説明が続く）

- 1 聞き手に問い合わせながら説明している。
- 2 見学に行つた理由を最初に説明している。
- 3 話の全体構成を伝えてから説明している。
- 4 工場で見学したことを全部説明している。

このように、北海道から発見されるケナガマンモスは、地球上でもっとも南にいたケナガマンモスたちの一例であることから、かれらが気候変化にともなつてどのように移動していましたのかが、非常によくわかります。今、地球は、地球温暖化という大きな問題をかけています。気候の変化が野生の動物たちにどのような影響をあたえるのかを考えると、日本のケナガマンモスたちの資料は、重要な意味をもつていています。

（高橋啓一「日本のケナガマンモス」による）

8 次の文章は、ケナガマンモスについて書かれた説明文の終わりの段落です。この段落の内容をまとめたものとして、もつともふさわしいものを、下の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1 北海道から発見されるケナガマンモスは、気候の変化とは全く関係がないといえる。

2 気候の変化が野生動物に影響をあたえた例として、ケナガマンモスの資料は重要だ。

3 地球温暖化の問題を考えるとき、ケナガマンモスの資料は重要ではなくなっている。

4 日本のケナガマンモスの発見は、マンモスの進化を研究するのに重要な意味がある。

答  
え  
**2**

- 7 前田さんの学級では、「小学生の運動」について調べて分かったことをもとに、意見を発表することになりました。そこで、前田さんは、発表しやすくするために、次のように下書きを発表原稿に書き換えました。下書きと比べてくふうしたところを一つ取り上げて説明しましょう。

## 【下書きの一部】

全国の小学校六年生のうち、約百十四万人が、この調査を受けました。その中で、授業以外でも運動やスポーツをしている人が、一日一時間以上、運動やスポーツの人、約百六万人います。そのうち、約六割の人が、一日一時間以上、運動やスポーツをしていています。

全国の小学校六年生のうち、約百十四万人が、この調査を受けました。その中で、授業以外でも運動やスポーツをしている人は、約百六万人います。そのうち、約六割の人が、一日一時間以上、運動やスポーツをしていています。

9 次は、お菓子をつくっている美奈を主人公にして書かれた物語の一部です。文章の表現のくふうについて説明したものとし、もつともふさわしいものを、下の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

答  
え  
**2**

美奈は悲鳴をあげた。スポンジケーキが焼きあがるはずだったのに、オーブンからでてきたものはまっ黒な炭だったからだ。美奈は、このごろ日曜日にはお菓子づくりに専念している。先週はクッキーを焼いた。できあがったものは、みょうに歯にくつつくチャクチャしたガムのようなものだった。そのまえの週は、ドーナツをあげた。おいしそうなきつね色にあがつたのに、中は空洞だった。そのままは、プリンをつくった。ボソボソとしたスポンジみたいだった。そもそもこれも、今年のクリスマスには、友だち同士で手作りのお菓子をもちよって、パーティーをすることになったからだ。まったくそれがいいだしたんだろう。わたしではなかった。美奈は、ため息をついた。

（柏葉幸子「大おばさんの不思議なレシピ」による）

## 【表現のくふう】

- 1 美奈と友だちとの関係が分かるように、それぞれの性格や考え方を書いている。
- 2 美奈が体験したことを、ほかの登場人物に対して語りかけるように書いている。
- 3 美奈が取り組んだお菓子づくりのことを、つくった順序のとおりに書いている。
- 4 美奈がお菓子をつくるたびに失敗してしまう様子を、たどえを使って書いている。

答  
え  
**4**

10 戸山さんは、植物が仲間を増やすための種子の移動について

さわしい内容を【図】の中の言葉を使って書きましょ  
う。

## 図鑑の一部】

タンポポの種子は、綿毛のかさを広げて風を待つ。このかさがかすかな風もとらえて種子を遠くへはこんでいく。着地すると種子をおおう細かなトゲが船の錨のようにはたらいて、種子を地面につなぎ止めるのだ。  
くだもの う あま かくだい  
果物が熟れて甘くなるのも、植物の“領土拡大作戦”のひとつである。トリやサルなどの動物に食べさせて移動するやり方だ。消化されない種子がフンと一緒に出されて、やがてその場で芽を出す。

(ガリオ工房『びっくりふしぎ 写真で科学④ 植物の素顔』による。)  
※「錨」…船をとめておくために、水中にしづめておく鉄のおもり。

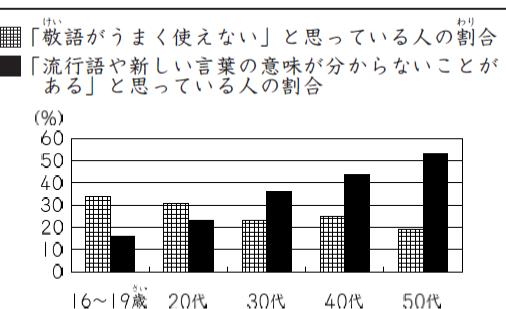


×毛】

### 〈種子の移動によって仲間を増やす方法〉

- 一つめの方法  
綿毛のかさがとらえる風によって種子を遠くへはこんでいく方法
  - 二つめの方法  
うれてあまくなった果物を

【資料】言葉づかいで困っていること



(文化庁「平成18年度国語に関する世論調査」による)

高田さんは、次の【資料】をもとに、「言葉の使い方」についての報告文を書くことにしました。そこで、【資料】から分かったことをメモに取りました。アの書き方のように、イの中に入るふさわしい言葉を、書き出しに続けて書きましょう。

一〇二

(例) もつとも低く、年令が上がると増えていくようですが見られる。

「敬語がうまく使えない」と思っている人の割合は、十六歳から十九歳までがもつとも高く、年令が上がると減っていくようすが見られる。

イ  
「流行語や新しい言葉の意味が分からぬことがある」と思っている人の割合は、十六歳から十九歳までが、

